

No.

2023 年度 国語 科 シラバス

山形県立長井高等学校

科目	文学国語	単位数	2	週時間数	2	年次・コース・組	2年 普通コース 3～4組
使用教材	『文学国語』『国語辞典』 『古典探究』『体系古典文法』『古語辞典』						
目 標	(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。 (2) 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや 考えを広げたり深めたりすることができる。 (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。						

身につけてもらいたい力

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	ステップ3 ○作品の構成や展開、擬人法や比喻といった表現の特徴について理解を深め、その効果を本文に即して的確に説明している。	○作品の構成や展開を理解し、各登場人物の置かれた状況や心情の変化について、本文に即して的確にとらえている。 ○小説における語り手の役割や視点人物について理解を深め、人物がどのように描写されているかを考察している。 ○資料や調べたことなどを作品と関連づけ、本と人間との関係について考察を深めている。	○登場人物の描かれ方に着目しながら小説を読むことをとおして、本と人間との関わりについて考えたり、多様なジャンルの読書に対する意欲をもとうとしたりしている。
	ステップ2 ○作品の構成や展開、擬人法や比喻などの表現の特徴についておおむね理解し、その効果を本文に即して考察している。	○作品の構成や展開をつかみ、各登場人物の置かれた状況や心情の変化を本文に沿って考察している。 ○小説における語り手の役割や視点人物について理解し、本文における人物の描写や視点変化をとらえている。 ○資料や調べたことなどを参考に、作品における本のもつ意味について理解している。	○登場人物の変化を読み取るとともに、本と人間との関わりについて、これまでの読書体験などもふまえて、自分なりに考えを深めようとしている。
	ステップ1 ○作品の構成や表現の特徴について、本文に即して確認していない。	○作品の構成や各登場人物の情報について、本文に即して理解できない。 ○小説における語り手や視点人物について理解できない。 ○資料の内容や調べたことを整理し、作品との関わりを考えることができない。	○登場人物の描写を本文に即して確認し、本と人間との関わりについて考えるよう促す。
評価方法	定期試験、授業時の観察 課題テスト、小テスト	定期試験、授業時の観察 課題テスト、小テスト	授業に取り組む姿勢や意欲 授業時の内容をまとめたノート 課題等の取り組み

※この評価規準(目標)により評価しますが、各単元の目標や難易度によって達成度が変わってきます。

それらを考慮しながらA、B、Cの評価をし、またそれを基に5段階の評価がつきます。

授業の形態、方法

一斉授業の他に、個人・集団での発表、話し合いなどを行います。自分の考えを持ち、ほかの生徒と積極的に話し合いを行ってください。

担当者より

- ・自分で本文の言葉や文章を手掛かりとして、物語を読み解いていくことを重視してください。
- ・あくまでも「自分で考えること」を大事にすること。黒板の内容を写しているだけでは、国語の学習とは言えません。
- ・描かれている文章を「楽しむ」こと。

学習計画

月	単 元 名	予定時数	学 習 の 内 容 と ね ら い	実施時数
4	ガイダンス	1	・今年度の授業の進め方を確認する。	
	随想・評論(1) 「十八歳の選択」 朝井リョウ	5	・自然や身近なできごとを描いた文章に触れ、文学に親しむ。 ・想像したり共感したりしながら、自分自身の生き方を見つめる。	
5	古文:土佐日記「門出」 ※1年次『言語文化』の教科書	5	・我が国最初の日記文学を読んで、記録としての日記とは異なる表現方法と随筆意図を読み解く。 ・女性に仮託して書かれた日記という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れている批評や諧謔の精神と、亡児追憶の心情を捉え、内容を解釈する。	
	《前期中間考査Ⅰ》	0	実施しません。	
6	古文:奥の細道「旅立ち」 ※1年次『言語文化』の教科書	6	・俳諧紀行文における散文と句の関係を理解し、作品に表れた作者の思慕や心情を捉える。 ・句に感動の中心がある俳諧紀行文という文章の種類を踏まえて、内容や展開を的確に捉える。 ・作品に表れている作者の人生観や旅の意味と言った、ものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。	
	《前期中間考査Ⅱ》	0	実施しません。	
7・8	古文:伊勢物語「初冠」「ついに行 く道」	5 (5)	・物語を読んで、登場人物の行動や心理を的確に捉える。また、歌物語における和歌の役割を知って、平安時代の文学への関心を高める。	
	詩・短歌・俳句 「永訣の朝」	4	・詩、短歌、俳句の形式やリズムを味わう。 ・韻文の表現や効果について理解を深める。	
9	小説③「山椒魚」	4	・構成や表現効果に着目する。 ・寓意的な表現の意味を考える。	
	《前期期末考査》	1		
10	古文:大和物語「姨捨」 更級日記「門出」「物語」	8	・物語を読んで、登場人物の行動や心理を的確に捉える。また、歌物語における和歌の役割を知って、平安時代の文学への関心を高める。 ・日記を読んで、登場人物の行動や心理を的確に捉える。また、回想日記の特質を知って、平安時代の文学への関心を高める。	
11	古文:枕草子「うつくしきもの」	4	・随筆を読んで、自然、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。また、「枕草子」の随想的章段・類聚的章段・日記的章段におけるそれぞれの特色を理解する。	
	《後期中間考査》	0	実施しません。	
12	古文:大鏡「三船の才」	6	・歴史物語を読んで、登場人物の行動や心理を、話の展開に即して読み取る。	
1	和歌と俳句	4	・和歌を読んで、それぞれの作品に表れたものの見方や感じ方を理解する。また、和歌の表現の特色と技法について確認する。 ・俳諧を読んで、それぞれの作品に表れたものの見方や感じ方を理解する。また、発句・連句の表現の特色と技法について確認する。	
2・3	和歌と俳句	6		
	《後期期末考査》	1		
合計時数		54		0